

7. 近畿（地域別調査機関：りそな総合研究所（株））

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・猛暑、オリンピック、景気回復という追い風により、前年比150%に販売量が増えた。
		百貨店（売場主任）	お客様の様子	・秋物の商材に関して、今すぐ着られない物も動き始めている。夏休みの終わりということで、人出が少なく売上も伸び悩む時期にもかかわらず、親子で買物に来ており、実際に単価の高い物を購買している。
	やや良く なっている	百貨店（売場主任）	単価の動き	・例年8月は秋物を立ち上げても見向きもしない客が多いが、今年に関しては、セールは前年実績を下回っているものの、秋物は前年をクリアした。
		スーパー（経営者）	販売量の動き	・猛暑とオリンピックの相乗効果により、酒類、飲料、アイスクリーム、おつまみ、惣菜類の伸びが著しい。
	スーパー（広報担当）	お客様の様子	・猛暑によりエアコン、扇風機などの季節品の売行きが好調なのに加え、DVDレコーダー、液晶テレビなどのデジタル家電の売行きも引き続き好調である。また、中元についても昨年実績、予算とも上回るなど、全体的に消費は上向き傾向にある。	
	乗用車販売店（営業担当）	単価の動き	・3か月前までは、150万円前後の車が売れていたが、最近では300万円以上の車が売れてきている。	
	観光型旅館（経営者）	単価の動き	・台風の影響で来客数は減ったが、一方で、盆休みの帰省やアウトドアの客が増え、土産や食事利用の客単価が伸びた。	
	タクシー運転手	お客様の様子	・客の乗車機会が増加しているとの感触は依然続いており、営業収入もそれに比例している。	
	通信会社（経営者）	お客様の様子	・年末から春に向けての商戦へのシステム投資が、順調に伸びている。	
	通信会社（社員）	お客様の様子	・オリンピックに関連して、客のデジタルセットトップボックスの申込や、新規でデジタルコースを選ぶケースが非常に増えてきている。	
	その他サービス [ビデオ・CD レンタル]（エリア担当）	販売量の動き	・当業界のオリンピック月の売上は、通常前年割れとなるが、今回は時差があった影響もあり、前年をクリアする見込みである。	
	変わらない		住宅販売会社（従業員）	お客様の様子
その他住宅[情報誌]（編集者）			お客様の様子	・近畿圏の新築マンション市場は、販売在庫数を減少させており、10年振りの低水準を維持している。一方、新規供給は依然抑制されており、市場での品薄感は今も否めない。
商店街（代表者）			単価の動き	・一時期消費が上向いたが、現在は客の購買意欲も慎重になり、消費が停滞している。
一般小売店[衣服]（経営者）			販売量の動き	・猛暑の影響で夏物商品の販売は好調と聞かすが、アパレルに関しては良いという話はない。
一般小売店[精肉]（管理担当）			販売量の動き	・今年あまりに暑すぎて、通常スタミナをつけるために食べる焼肉商材が不発であった。また、高級商材も期待したほどに動かなかった。
百貨店（売場主任）			販売量の動き	・ファッション商材のみならず、化粧品のような消耗品ですら大きく販売計画を下回っている。また、真夏日が続く秋の先取りも苦戦している。
百貨店（営業担当）			単価の動き	・50万円以上の高額商品についてはまだまだ動きが鈍いが、10万円から20万円の商品については少し動いている。
百貨店（営業担当）			お客様の様子	・早期受注で婦人服を注文する顧客は例年通りであるが、宝飾品、美術品などの高額品の引き合いが急激に減ってきた。
百貨店（サービス担当）			お客様の様子	・婦人服を中心に苦戦している。また、改装効果で売上好調であった食料品部門も、1年経過して苦戦している状況である。
スーパー（経営者）			お客様の様子	・客の買物は非常に慎重であり、広告商品しか動かず、定番商品の動きがかなり悪い。
スーパー（店長）			競争相手の様子	・これまで高単価商品を中心に販売していた競合店が、価格競争に参入してきた。

スーパー（店長）	お客様の様子	・オリンピックと天候の影響もあり、夕方の来客数に少し落ち込みがみられた。	
スーパー（経理担当）	販売量の動き	・チラシ回数を増やすなどで売上増を図ったが、台風の影響や競合店の競争によって、期待した売上は見込めなかった。	
スーパー（経理担当）	販売量の動き	・来客数が増加する一方で、客単価が下落するという傾向が相変わらず続いている。オリンピックの上乗せ効果は当社でみる限り、あまり感じられなかった。	
コンビニ（経営者）	来客数の動き	・客単価、点数単価は下がる一方であるが、工事・建設関係従事者の利用頻度が上がってきているのは、明るい兆しといえる。	
衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・7月後半から8月にかけて、夏物バーゲンセールを開催したが、オリンピック等のイベントの影響で売上は伸び悩んだ。	
家電量販店（営業担当）	お客様の様子	・オリンピック関連の消費の動きもそれほど影響がなく、製品が壊れたら購入するという動きである。	
自動車備品販売店（従業員）	お客様の様子	・ボーナス商戦は終わったものの、極端に売上が細ってきた様子はなく、客足も思ったほど悪くない。ただし、購買単価は相変わらず低く、目的買い指向が続いている。その中で、わずかではあるが、目的買い以外への広がりもみせ始めている。	
住関連専門店（経営者）	販売量の動き	・8月上旬までは、夏物が前年比3倍程度の売行きを示し、販売が好調であったが、夏物が終わってしまうと、従来通りの販売不振の状況に逆戻りしている。	
その他専門店【医薬品】（経営者）	お客様の様子	・8月上旬までは、猛暑のためドリンク類がよく動いたが、それ以降の来客数は減少した。	
スナック（経営者）	来客数の動き	・オリンピック開催のため、今月は期待していなかったが、今夏は暑かったため、納涼大会等の小グループの来店が何件もあった。	
観光型ホテル（経営者）	販売量の動き	・以前は常に満室になっていた盆や土曜日にも、今年は空室が目立つ。また、数年前までは盆以降の来客数が多かったが、今年は以前と比べて特に悪い。	
都市型ホテル（支配人）	販売量の動き	・新規の会議、宿泊、宴会予約の値引き要請が強く、単価低下傾向は依然続いている。	
旅行代理店（広報担当）	販売量の動き	・夏の旅行シーズンをほぼ終えて、海外旅行者は昨年と比べると大幅に回復し、国内旅行者も昨年の実績を上回っているが、SARS問題の発生前である一昨年のレベルまでは回復していない。	
その他レジャー施設【イベントホール】（職員）	競争相手の様子	・どこのイベントホールも土日以外の利用促進に力を注いでおり、基本料金を大幅に崩しても受注するという企業もある。	
その他サービス【クリーニング】（経営者）	販売量の動き	・熱暑に加えオリンピックが開催されるなど、外出を控えさせる要因がそろったということもあり、実績は引き続き伸び悩んでいる。	
住宅販売会社（従業員）	競争相手の様子	・収益用不動産、マンション、一戸建等、分譲事業用地の購入意欲は相変わらず強い。	
住宅販売会社（総務担当）	来客数の動き	・展示場の来場者数は減少傾向ではあるが、客の契約率がローン金利の先高感等で上昇傾向であり、全体としては現状維持となっている。	
その他住宅【展示場】（従業員）	お客様の様子	・来場者アンケートの内容をみると、1年以内に建築を計画している来場者の比率に変動はなく、目立った動きもない。	
やや悪くなっている	一般小売店【時計】（経営者）	来客数の動き	・猛暑とオリンピックの影響で、人出が少ない状況であった。特にオリンピックで日本勢が活躍するほど、外出しない人が増え、買物時間は必要最低限になっていた。
	百貨店（売場主任）	お客様の様子	・オリンピック開催後、残暑の影響もあり、秋物の動きは鈍く、来客数は減少している。
	百貨店（企画担当）	来客数の動き	・猛暑、オリンピック等の影響もあるかもしれないが、来客数の減少が際立った。クリアランスもスタート当初は好調だったものの、その後は前年を下回る厳しい商況が続いた。
	スーパー（経営者）	単価の動き	・天候に恵まれた割にはレジャー関係が昨年並みにとどまり、夏商材が一部昨年より上向いたものの、全体としての業績は昨年と比較して良くなったとはいえない。

		乗用車販売店 (経営者)	お客様の様子	・原油高が進み、消費財なども高騰しているため、客の消費意欲もなえている。
		一般レストラン (スタッフ)	来客数の動き	・売上高の伸びが8月から鈍化している。業界各社も同様の推移を示しており、オリンピックの影響だけでも言い切れず、不透明な状況にある。
		都市型ホテル (経営者)	販売量の動き	・前年は大型の研修団体が受注できたが、本年はそれに該当する大規模なグループの受注ができなかった。一時、景気が上向きの実感があったが、現在は一進一退という感じである。
		都市型ホテル (スタッフ)	来客数の動き	・宴会は順調に受注できているが、夏休みに入ってから宿泊が急に落ち込んだ。特に盆休み期間は例年になく悪く、オリンピックによる旅行需要の低迷が影響している。
		都市型ホテル (役員)	販売量の動き	・昨年のSARSの反動で、今年の夏休みは海外旅行が増加していることや、猛暑による大型テーマパークへの出控え、更にはオリンピックのテレビ観戦による出控えなどにより、夏休み期間に入って、宿泊・レストランとも急激に来客数が減っている。
		都市型ホテル (営業担当)	来客数の動き	・宿泊については、海外旅行が過去最高だったことや、オリンピックの開催、プラズマテレビなどの家電購入の影響で、個人旅行の利用が昨年に比べ減少した。宴会はほぼ横ばいであるが、飲食店利用の前年比マイナス幅が大きくなっている。
		タクシー運転手	お客様の様子	・バスや電車を利用する客が多い。
		タクシー運転手	来客数の動き	・オリンピック開催があったため、夜間の客が減少した。
		通信会社(経営者)	来客数の動き	・盆の休暇が分散しているのか、顧客の動きが読みづらく、休業日を設けにくい。
		ゴルフ場(経営者)	来客数の動き	・平日の来客数が大きく減少しており、他の同業者では大きな値引きをしている。
	悪く なっている	百貨店(経理担当)	販売量の動き	・中元は前倒し傾向が続いていることもあり、予想通り大きく失速した。売上比重の大きな婦人服飾は、猛暑の影響もあり前年を大きく割り込んでいる。外商に関しては、宝石、高級時計といった従来好調であった商品に陰りがみえる。
		その他専門店 [ガソリンスタンド](経営者)	単価の動き	・猛暑でガソリンの販売量は伸びているが、仕入価格が上がってきており、それを客に転嫁できない状況が続いている。
		通信会社(経営者)	お客様の様子	・客の予算規模が縮小し、開発案件がなくなった。
		競輪場(職員)	単価の動き	・購買単価が、3か月前は25,000円前後であったものが、今月は20,000円となり、遊興費に回す余裕がますますなくなっていると感じる。
企業 動向 関連	良く なっている	金属製品製造業 (営業担当)	受注量や販売量の動き	・受注が増加しており、現在の生産ライン、人員のまま、残業、休日出勤を行うことで対応している。
		電気機械器具製造業 (宣伝担当)	受注量や販売量の動き	・オリンピックの影響もあり、液晶テレビ、DVDレコーダー等のAV機器が非常に好調な伸びを示している。
		その他非製造業 [民間放送] (従業員)	受注量や販売量の動き	・オリンピックを境に収束していくとみられていたスポット需要が、引き続き好調である。大画面・液晶テレビを中心としたメーカーの出稿が相次いでいる。
	やや良く なっている	建設業(経営者)	受注量や販売量の動き	・受注は引き続き堅調に推移しており、人材不足が深刻になるほどの状況である。
		輸送業(営業担当)	それ以外	・家具の配送をしているが、客の様子をみると、以前は必要な物だけを購入している感じであったが、最近は模様替えのために買い替える傾向がみられる。
不動産業(経営者)		受注価格や販売価格の動き	・大阪中心部、大阪府下住宅地の仕入価格が昨年に比べて高くなっている。各不動産業者が今後の需要増加を見込んで、仕入を活発化させている。	
経営コンサルタント		取引先の様子	・指導先の中小企業経営者を見ると、景気回復を実感してはいないものの、景気の見込みについて希望的に観測する経営者が多くなった。	
		その他非製造業 [衣服卸](経営者)	受注量や販売量の動き	・毎日暑い日が続く、週末の天気が安定して、外出する機会が増えていることなどから、夏物の消費が順調に進んでいる。店頭の欠品に伴うスポットの商品納品依頼が急増している。

		その他非製造業 [機械器具卸] (経営者)	取引先の様子	・設備投資の見積が多くなり、少しずつ受注が決まっ てきている。
変わらない		食料品製造業 (従業員)	受注量や販売量 の動き	・全体的に売上は昨年より少し良いが、一般家庭向け 商品の伸びが悪かった。猛暑の影響で、めんつゆ以外の 調味料全体が苦戦している。
		金属製品製造業 (総務担当)	受注価格や販売 価格の動き	・原材料価格は確実に下がってきているが、受注価格 が思うように上がらない。
		一般機械器具製 造業(経営者)	受注量や販売量 の動き	・当社はドイツから主要パーツを取り寄せて機器を製 造しているため、ユーロ高が足を引っ張り、当社の価 格競争力が弱まっている。
		電気機械器具製 造業(経営者)	取引先の様子	・精密機器、電子機器等については非常に忙しい状況 であり、開発についても積極的である。
		その他製造業 [履物](団体 役員)	受注量や販売量 の動き	・靴業界においては安値や輸入品の増加がみられ、消 費者も特別な物以外購入しない。
		輸送業(営業所 長)	受注価格や販売 価格の動き	・空港内および一般倉庫の荷動きが鈍化傾向にあり、 8月になっても大きな変化はなかった。また、新規の 仕事の見積もきているが、荷主側のコスト削減が大き く、なかなか交渉が進まない。
		金融業(営業担 当)	取引先の様子	・建機部品製造業等の中小企業や、通信機器販売業等 の一部の企業においては販売額が増加したが、多くの 中小企業において販売額が減少している。
	不動産業(営業 担当)	取引先の様子	・建売、マンション用地の仕入競争が激しくなってい る。	
やや悪く なっている		コピーサービス 業(従業員)	受注量や販売量 の動き	・今年は盆休みが例年に比べ分散型となったため、2 週間にわたり閑散期が続き、来客数や売上が減少し た。
悪く なっている		新聞販売店[広 告](店主)	受注量や販売量 の動き	・折込チラシが激減している。
雇用 関連	良く なっている			
	やや良く なっている	人材派遣会社 (経営者)	求人数の動き	・仕事の依頼は増えているが、派遣登録者が激減して いる。スタッフ側も強気であり、マッチングが難しい 状況である。
		求人情報誌製作 会社(編集者)	周辺企業の様子	・高校野球の応援で全国から人が集まり、それに対応 した飲食・販売のパート・アルバイト募集があった が、盆明け後は涼しくなったこともあり、下降気味で ある。
		新聞社[求人広 告](担当者)	求人数の動き	・8月に入り求人をする会社が増えた。また、来春の 新卒セミナーに参加する企業が昨年より多くなり、活 発な動きをみせるなど、中小企業が少し元気になって きている。
		職業安定所(職 員)	求人数の動き	・新規求人数は10か月連続して前年比で増加を続け ている。業種でみると、製造業やサービス業の求人増が 大きく、中でも電気機械器具製造業の伸びが際立っ ている。また、企業の設備投資も進んでおり、それに 伴って請負や派遣求人も若干増えている。
		職業安定所(職 員)	求職者数の動き	・求職者数の減少が止まらない状況であり、求人企業 の中には、昨年と同じような条件で求人を行っても、 今年は集まってくれないという話もある。
		職業安定所(職 員)	周辺企業の様子	・物流関係の企業によると、国内での物の動きはない が、IT関連企業による輸出と、産業の空洞化に伴う 製造業全般の輸入が、ともに好調であるとのことである。
		学校[大学] (就職担当)	周辺企業の様子	・大手・中堅企業の内定時期がずれこんだことが影響 し、中小企業の求人が、昨年同時期に比べ夏休み中 でも少し増加した。
	変わらない	新聞社[求人広 告](営業担 当)	求職者数の動き	・派遣スタッフなどへの求人に対する求職者の反応が あまり良くない。
	やや悪く なっている			
悪く なっている		-	-	-